

令和2年度 学校評価報告書

< 報告内容 >

1. 委員名簿
2. 令和2年度 学生アンケート及び授業アンケート結果
3. 令和2年度 教職員自己点検結果
4. 令和2年度 学校関係者評価委員 評価結果

令和2年度 学校関係者評価委員名簿

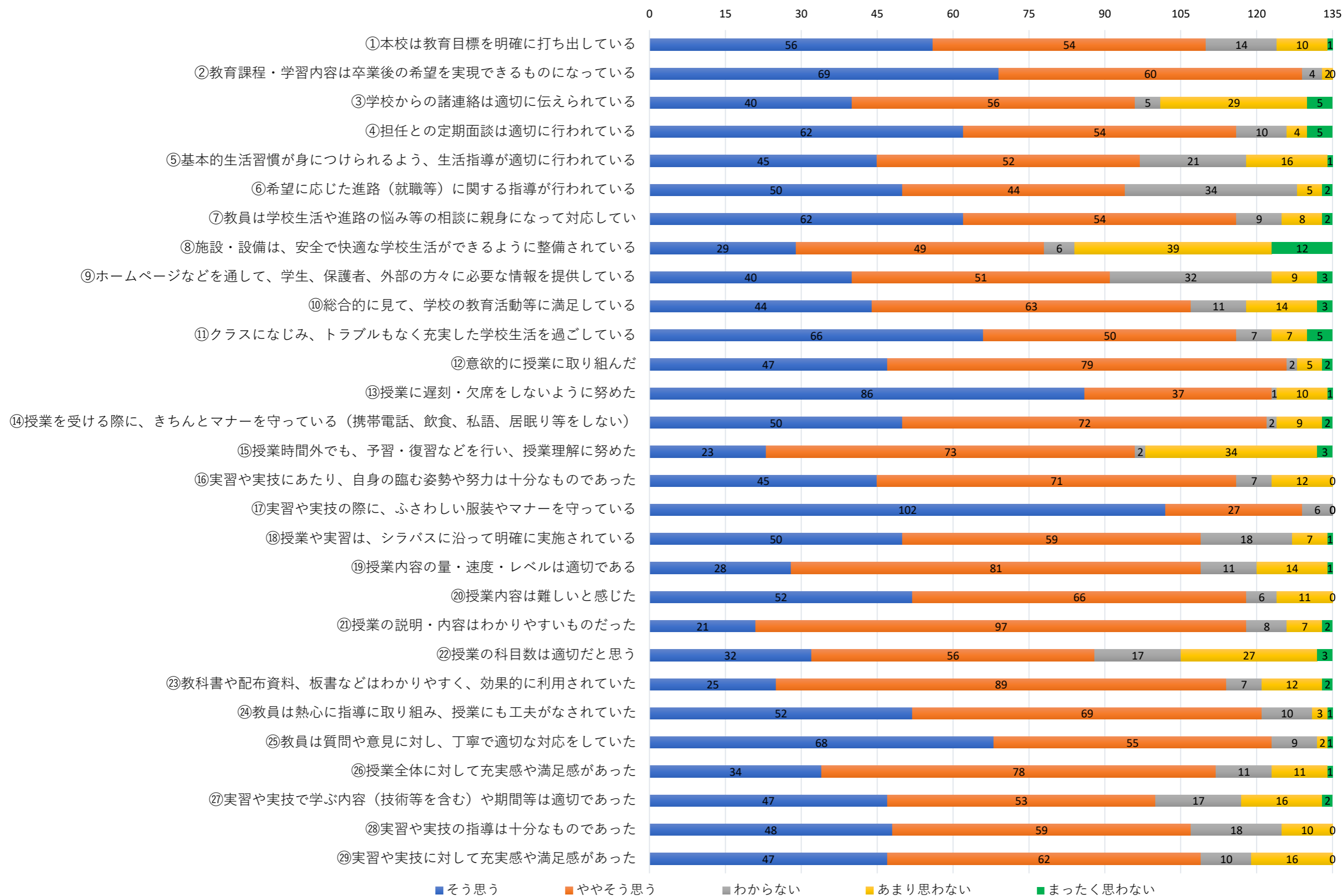
外部委員			
選出基準	所 属	役 職	委員名
歯科衛生士有識者	小林歯科医院	歯科衛生士	山岸 利恵 様
言語聴覚士有識者	言語聴覚士	言語聴覚士	西条 一彦 様
音楽療法士有識者	ケアホーム上田	音楽療法士	堀内 操 様
商工会議所	上田商工会議所	専務理事	金子 義幸 様
地域高等学校	長野県上田東高等学校	校長	丸尾 泉 様
大学	信州大学繊維学部	教授	田中 稔久 様
地域自治会	鷹匠町自治会	自治会長	田子 徳人 様
学内委員			
長野医療衛生専門学校	校長	二宮 晏	
	事務長	中村 清子	
	歯科衛生士学科長	宮崎 栄理子	
	言語聴覚士学科長	富井 浩子	
	音楽療法士学科長	西沢 泉	
	総務主任	長嶋 有希	
	総務	山本 卓馬	
学校法人成田会	事務局長	藤井 彰	

令和2年度 学生アンケート及び授業アンケート結果

設問	評価項目	前年度 評価	今年度 評価
学校 評 価	1 本校は教育目標を明確に打ち出している	3.6	4.1
	2 教育課程・学習内容は卒業後の希望を実現できるものになっている	4	4.5
	3 学校からの諸連絡は適切に伝えられている	3.5	3.7
	4 担任との定期面談は適切に行われている	4	4.2
	5 基本的生活習慣が身につけられるよう、生活指導が適切に行われている	3.8	3.9
	6 希望に応じた進路（就職等）に関する指導が行われている	3.8	4
	7 教員は学校生活や進路の悩み等の相談に親身になって対応している	3.8	4.2
	8 施設・設備は、安全で快適な学校生活ができるように整備されている	3.1	3.3
	9 ホームページなどを通して、学生、保護者、外部の方々に必要な情報を提供している	3.5	3.9
	10 総合的に見て、学校の教育活動等に満足している	3.7	4
自 己 評 価	11 クラスになじみ、トラブルもなく充実した学校生活を過ごしている	4.3	4.2
	12 意欲的に授業に取り組んだ	3.9	4.2
	13 授業に遅刻・欠席をしないように努めた	4.1	4.5
	14 授業を受ける際に、きちんとマナーを守っている（携帯電話、飲食、私語、居眠り等をしない）	3.9	4.2
	15 授業時間外でも、予習・復習などを行い、授業理解に努めた	3.2	3.6
	16 実習や実技にあたり、自身の臨む姿勢や努力は十分なものであった	4	4.1
	17 実習や実技の際に、ふさわしい服装やマナーを守っている	4.4	4.7
授 業 評 価	18 授業や実習は、シラバスに沿って明確に実施されている	4	4.1
	19 授業内容の量・速度・レベルは適切である	3.6	3.9
	20 授業内容は難しいと感じた	4.1	4.2
	21 授業の説明・内容はわかりやすいものだった	3.7	3.9
	22 授業の科目数は適切だと思う	3.6	3.6

23	教科書や配布資料、板書などはわかりやすく、効果的に利用されていた	3.7	3.9
24	教員は熱心に指導に取り組み、授業にも工夫がなされていた	3.9	4.2
25	教員は質問や意見に対し、丁寧で適切な対応をしていた	4.1	4.4
26	授業全体に対して充実感や満足感があった	3.7	4
27	実習や実技で学ぶ内容（技術等を含む）や期間等は適切であった	3.9	3.9
28	実習や実技の指導は十分なものであった	4	4.1
29	実習や実技に対して充実感や満足感があった	4.1	4

令和2年度 学生アンケート及び授業アンケート結果 グラフ集計



令和2年度 教職員自己点検結果

基準 1 教育理念・目的・育成人材像

設問	評価項目	前年度 評価	今年度 評価
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4.2	4.5
2	社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いているか	4	4.4

基準 2 学校運営

設問	評価項目	前年度 評価	今年度 評価
3	運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか	3.8	4.1
4	事業計画を作成し、執行しているか	3.8	4.3
5	組織運営は適切に行われているか	3.7	4
6	人事・給与に関する制度が整備されているか	3.4	3.7
7	業務の効率化を図っているか	3.5	3.8

基準 3 教育活動

設問	評価項目	前年度 評価	今年度 評価
8	理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	4	4.4
9	学科ごとのカリキュラムを明確にしているか	4.4	4.5
10	教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	4.3	4.5
11	教育課程について、外部の意見を反映しているか	4.1	4.3
12	キャリア教育を実施しているか	4.1	4.3
13	授業改善のための取り組みが行われているか	4	4.2
14	成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	4.2	4.5
15	資格・免許取得の指導体制はあるか	4.3	4.7

16	資格・要件を備えた教員を確保しているか	4.1	4.1
17	教員の資質向上への取り組みを行っているか	3.8	3.9

基準 4 学修成果

設問	評価項目	前年度 評価	今年度 評価
18	就職率の向上が図られているか	4.5	4.6
19	資格・免許取得率の向上が図られているか	4.3	4.6
20	卒業生の社会的評価を把握しているか	3.7	3.9

基準 5 学生支援

設問	評価項目	前年度 評価	今年度 評価
21	就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	4.2	4.5
22	退学者の低減が図られているか	3.8	4.1
23	学生相談に関する体制を整備しているか	4.1	4.5
24	学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	4	4.7
25	学生の健康管理を行う体制を整備しているか	3.8	4.4
26	学生の生活環境への支援は行われているか	3.7	4
27	保護者との連携体制を構築しているか	4	4.4
28	卒業生への支援体制を整備しているか	3.9	4
29	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	3.9	4.4

基準 6 教育環境

設問	評価項目	前年度 評価	今年度 評価
30	教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	3.5	3.7
31	学外実習・インターンシップ・海外研修等の実施体制を整備しているか	4.1	4.4
32	防災・安全管理に関する体制を整備しているか	3.8	4.3

基準 7 学生の募集と受け入れ

設問	評価項目	前年度 評価	今年度 評価
33	学生募集活動を積極的かつ効果的に行っているか	4.1	4.4
34	入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	3.7	4.3
35	学納金は妥当なものとなっているか	4	4.1

基準 8 財務

設問	評価項目	前年度 評価	今年度 評価
36	学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	3.5	3.6
37	予算は計画に従って適切に執行されているか、またそれを確認しているか	3.9	4.2
38	会計監査、財務情報公開が行われているか	4.1	3.9

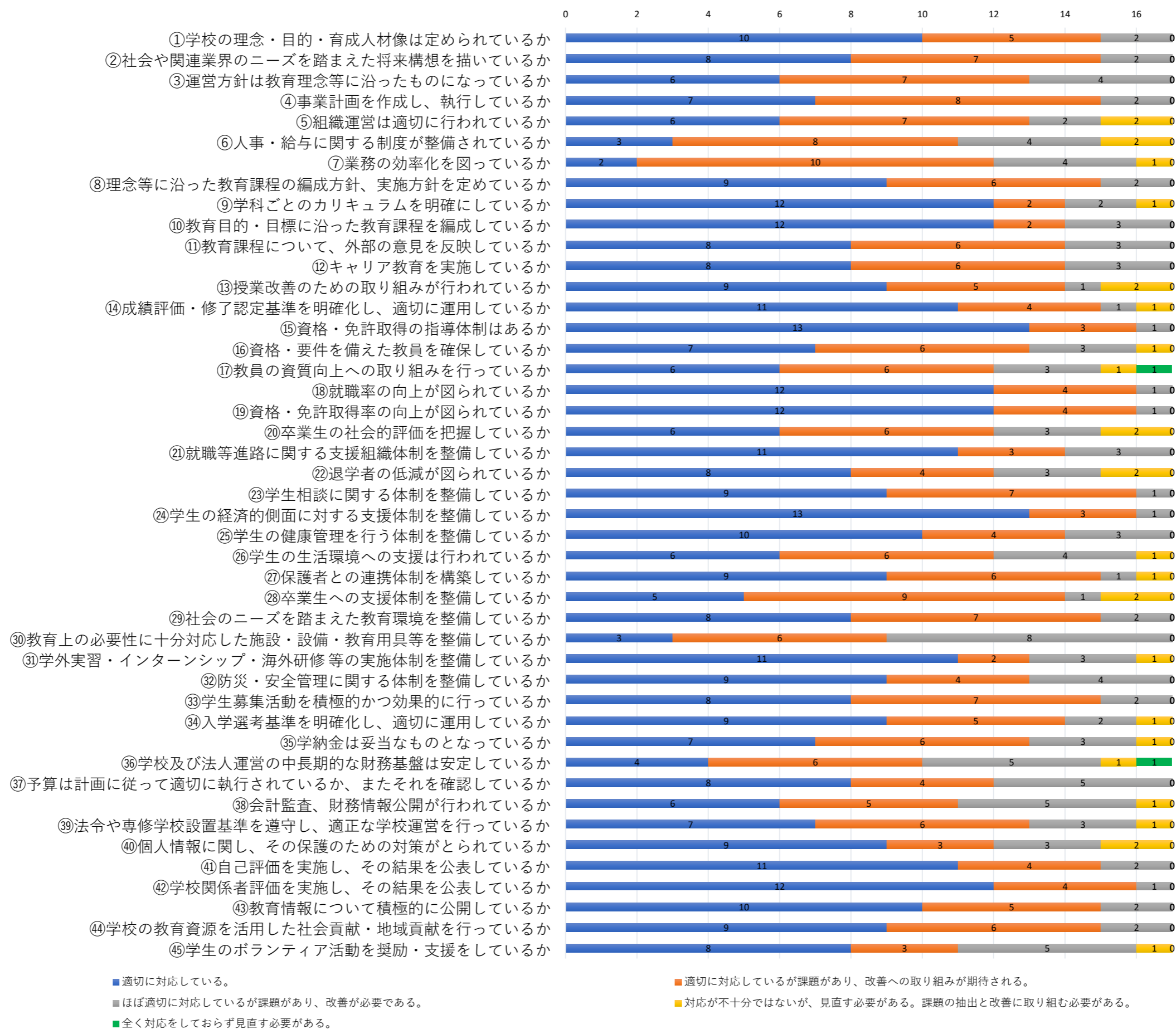
基準 9 法令等の遵守

設問	評価項目	前年度 評価	今年度 評価
39	法令や専修学校設置基準を遵守し、適正な学校運営を行っているか	4	4.1
40	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	4.1
41	自己評価を実施し、その結果を公表しているか	4.3	4.5
42	学校関係者評価を実施し、その結果を公表しているか	4.2	4.6
43	教育情報について積極的に公開しているか	4	4.5

基準 10 社会貢献・地域貢献

設問	評価項目	前年度 評価	今年度 評価
44	学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.9	4.4
45	学生のボランティア活動を奨励・支援をしているか	4	4.1

令和2年度 教職員自己点検結果 グラフ集計



令和2年度

学校関係者評価委員 評価アンケート結果

基準1 教育理念・目的・育成人材像

設問	評価項目	昨年度 評価	今年度 評価	委員からのコメント（昨年度）	回答および改善方策
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4.6	4.3		建学に精神に則り理念・目的・育成人材像を定めている。外部講師会、バイザー会議等で関連業界のニーズを把握し教育に活かしていく。
2	社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いているか	4	4.3		

基準2 学校運営

設問	評価項目	昨年度 評価	今年度 評価	委員からのコメント（昨年度）	回答および改善方策
3	運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか	4.3	4.4	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策をした上での学習、実習が難しくなっているようです。 ・コロナ禍において、業務や学ぶ機会の確保は難しいと思いますが、今後の頑張りを期待します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設問4について 建学の精神に則り教育目標、運営方針を定め学校運営に当たっており、事業計画については、2018年度を初年度とする5か年の中期計画を策定し、教育内容の充実及び業務の効率化を図っている。 ・設問6について 組織・人事・給与の運用管理については、各々の規定に則り適正な運用に努めている。
4	事業計画を作成し、執行しているか	4.2	4.3		
5	組織運営は適切に行われているか	4	4.3		
6	人事・給与に関する制度が整備されているか	3.6	3.7		
7	業務の効率化を図っているか	4	4		

基準3 教育活動

設問	評価項目	昨年度 評価	今年度 評価	委員からのコメント（昨年度）	回答および改善方策
8	理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	4.3	4.4		<p>・設問17について 教職員のキャリアアップを図る観点から以下の制度を設けている。</p> <p>①全職員を対象としたFD研修会の実施（年1回）</p> <p>②学位取得を目的とした修学に対する支援</p> <p>③研究成果等を発表できる「研究ジャーナル」の刊行</p> <p>④外部研修の計画的受講のための予算措置</p>
9	学科ごとのカリキュラムを明確にしているか	4.4	4.6		
10	教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	4.6	4.5		
11	教育課程について、外部の意見を反映しているか	4.4	4.6		
12	キャリア教育を実施しているか	3.9	4.4		
13	授業改善のための取り組みが行われているか	4.1	4.4		
14	成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	4.4	4.6		
15	資格・免許取得の指導体制はあるか	4.4	4.7		
16	資格・要件を備えた教員を確保しているか	4.3	4.6		
17	教員の資質向上への取り組みを行っているか	4.1	4.3		

基準4 学修成果

設問	評価項目	昨年度 評価	今年度 評価	委員からのコメント（昨年度）	回答および改善方策
18	就職率の向上が図られているか	4.4	4.7	・MT科については、社会の受け皿にも、もう一歩進んでほしいと思う。	・日本音楽療法学会では国家資格化推進委員会が活動中である。本校MT科の就

19	資格・免許取得率の向上が図られているか	4.4	4.7	職率および資格取得率は5年連続100%を達成している。また年1回定期演奏会の開催や、ボランティア活動に積極的に参加することで社会に貢献し音楽療法の活動を広めている。 ・設問20について 卒業生の社会的評価を把握する方法を構築する
20	卒業生の社会的評価を把握しているか	3.6	3.9	

基準5 学生支援

設問	評価項目	昨年度 評価	今年度 評価	委員からのコメント（昨年度）	回答および改善方策
21	就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	4.4	4.3	・コロナの中、学校側の努力は大変だったことと思います。	・設問27について 各学科、保護者会の開催を入学式、毎年3月の個別面談のほか学科別行事後に案内しており保護者と連携をとりながら学生支援の体制を整えている。 ・設問28について DH科は個別相談に随時対応をしている。 ST科は月1回、オンラインで卒後フォローアップ研修を実施している。 MT科は免許更新の指導および個別相談に随時対応をしている。
22	退学者の低減が図られているか	3.9	4		
23	学生相談に関する体制を整備しているか	4.1	4.4		
24	学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	3.8	4.3		
25	学生の健康管理を行う体制を整備しているか	4	4.3		
26	学生の生活環境への支援は行われているか	4	4.1		
27	保護者との連携体制を構築しているか	4	4.2		
28	卒業生への支援体制を整備しているか	3.7	4		
29	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	3.9	4.1		

基準 6 教育環境

設問	評価項目	昨年度 評価	今年度 評価	委員からのコメント（昨年度）	回答および改善方策
30	教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	3.4	3.6	・設問30に関して、毎年のアンケートで満足度が低いので今後の改善を期待します。	施設・設備・教育備品等の整備について、必要度を勘案し優先度の高いものから順次整備を行っている。老朽化が進んでいる校舎があり、改修が必要な箇所が多いことから予算確保に苦労している。
31	学外実習・インターンシップ・海外研修等の実施体制を整備しているか	3.9	4.1		
32	防災・安全管理に関する体制を整備しているか	3.8	4.1		

基準 7 学生の募集と受け入れ

設問	評価項目	昨年度 評価	今年度 評価	委員からのコメント（昨年度）	回答および改善方策
33	学生募集活動を積極的かつ効果的に行っているか	3.9	4.3		学生募集活動は、月1回学生募集会を実施し積極的に取り組んでいる。入学選考基準および学納金については募集要項および学校要覧にて明確に示している。またホームページでも公表している。
34	入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	3.5	4.3		
35	学納金は妥当なものとなっているか	3.8	4.2		

基準 8 財務

設問	評価項目	昨年度 評価	今年度 評価	委員からのコメント（昨年度）	回答および改善方策
36	学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	3	3.2		収入の大部分を学納金に拠っていることから、中期的な学生募集計画を策定し収入の安定を図っている。予算については随時執行状況を確認しながら、効率的な執行に努めている。また、会計監査は監
37	予算は計画に従って適切に執行されているか、またそれを確認しているか	3.8	4		

38	会計監査、財務情報公開が行われているか	4.3	4.2		事その他公認会計士による独立監査人の監査も行い、ホームページで公開している。
----	---------------------	-----	-----	--	--

基準 9 法令等の遵守

設問	評価項目	昨年度 評価	今年度 評価	委員からのコメント（昨年度）	回答および改善方策
39	法令や専修学校設置基準を遵守し、適正な学校運営を行っているか	4.3	4.4		年1回、学生および教職員にアンケートを実施し学校関係者評価委員会において学校運営について評価をいただき見直しをしていく。評価結果および教育情報についてはホームページで公開しており継続していく。
40	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4.1	4.4		
41	自己評価を実施し、その結果を公表しているか	4.3	4.6		
42	学校関係者評価を実施し、その結果を公表しているか	4.4	4.7		
43	教育情報について積極的に公開しているか	4.2	4.7		

基準 10 社会貢献・地域貢献

設問	評価項目	昨年度 評価	今年度 評価	委員からのコメント（昨年度）	回答および改善方策
44	学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	4.3		平成30年度から、高齢者の健康増進を目的とした市民公開講座を開催し、本校が持っている口腔ケアに係るノウハウを地域に提供する取り組みを行っている。
45	学生のボランティア活動を奨励・支援をしているか	4	4.3		